

第18回氷川参道歩行者専用化検討協議会【書面開催】意見聴取結果

(意見聴取期間：令和3年8月31日～9月10日)

1. 第18回検討資料の概要

資料1・・・“これまでの取り組みを掲載”

- 『第17回氷川参道歩行者専用化検討協議会』のご意見をまとめると「期待、賛同」の次に「**合意形成必要**」の意見が多かった。



結論：現状の交通状況を調査、把握、**問題点の洗い出し**、規制区間の再検討をした上で、**根拠に基づいた**丁寧な住民の方々への説明が必要。

資料2・・・“10月上旬に予定の交通実態調査内容を掲載”

- 主に2種類の調査を実施予定

氷川参道中区間の整備効果を把握

- I 歩行者・自転車通行状況調査
歩行者、自転車の通行位置および量を調査

問題点の洗い出しのための調査

- II 車両交通実態調査
自動車の走行方向、量、ルートを調査
※令和3年度、令和4年度の2カ年で実施

R3年度

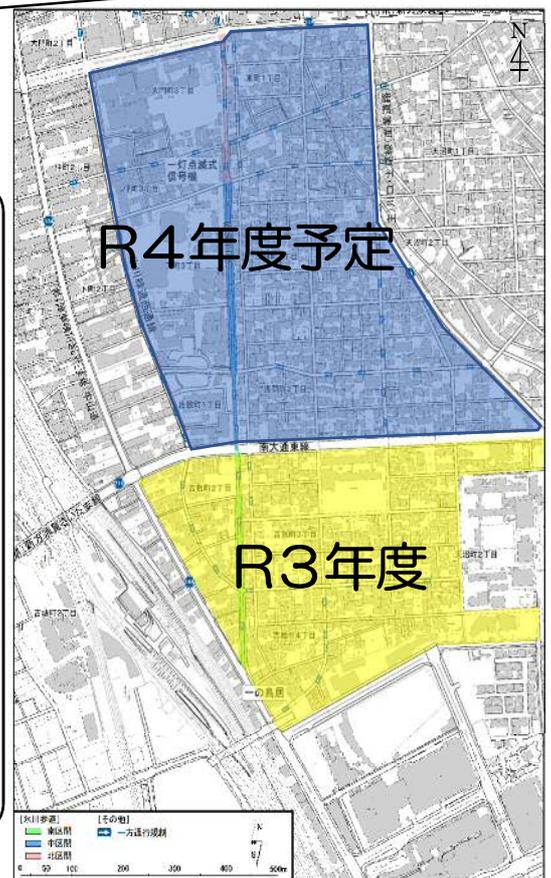
内 容：調査
対象エリア：南大通東線 南側

R4年度予定

内 容：調査
対象エリア：南大通東線 北側

R5年度予定

車両交通実態調査結果を合算・分析
全体として問題点を捉え確認する。



資料3

- 今後のスケジュール
次回は令和4年1月末を予定

氷川参道歩行者専用化検討協議会の委員の皆様のご意見の大半はご意見なしでしたが、その他から頂きましたご意見は以下のとおりです。

2. 交通実態調査についてのご意見

(1) 歩行者・自転車通行状況調査についてのご意見

〈分析してほしい点〉

【走行速度分類による分析】

- ・マラソンの練習場（道路）としての走行について速度等、緑の下での環境を楽しむことはわかるが他にも走行の場があると思う。

【利用実態の分析】

- ・ベビーカーの利用実態の分析があると良いのでは？（子育て世代の利用実態）
- ・歩行者・自転車の年代別調査ができればよいのでは。（例）学生・主婦・高齢者等

【走行位置からの分析】

- ・観測の中で自転車の運転マナーに関し気になる点をピックアップ。（マナー向上への啓発につなげる。）

(2) 車両交通実態調査についてのご意見

〈分析してほしい点〉

【安全面からの分析】

- ・一方通行逆走やスクールゾーン規制中にスクールゾーンに進入するなどの交通違反車両の量。
- ・観測の中で、安全面に関し気になる点をピックアップしてもらえると安全確保への取り組みにつながると思う。

(3) その他についてのご意見

○任意ルールに関するご意見

- ・自転車の速度制限
- ・自転車は中央を走行しないように願います。

○情報提供に関するご意見

- ・南区間の歩専化の進行状況を知りたい。

○今後の進め方に関するご意見

- ・今回の実態調査を参考にして近い将来に交通実験（一の鳥居からの車両進入禁止）を行う事により地域の問題点が浮上してくるので、その点を検討・解決する事により早期の事業が進行するのではないかと思います。
- ・将来、一の鳥居から南大通りまで全て歩専化の方向で調整検討されますが、参道を横切っただけの通過も考えられる為に詳細な調査が求められます。
- ・調査計画で3年度南地区、4年度北地区とあり5年度に調査結果を合算分析とあるが、中地区を完成させたように別々に検討する事が早期の解決・進行になるのではないかと。

以上